

決算説明資料

2025年度第2四半期決算概況

2025年11月4日



(注意事項)

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

I.2025年度第2四半期決算

2025年度 第2四半期決算サマリー	4
連結業績概要（対前年同期）	5
セグメント別売上収益	6
セグメント別コア営業損益	7
コア営業損益分析（セグメント別）	8
連結財政状態計算書	13
連結キャッシュ・フロー	14

II.2025年度予想

2025年度 事業環境見通し	16
2025年度 業績予想サマリー	17
業績予想修正（通期）	18
セグメント別売上収益・ コア営業損益予想（通期）	19

（参考資料）

セグメント別売上収益（四半期推移）	21
セグメント別コア営業利益（四半期推移）	22
売上収益分析（セグメント別）	23
設備投資／減価償却費／研究費／期末人員	26
セグメント別（2025年度2Q実績）	27
主要グループ会社業績動向	28
地域別農薬売上収益	29

I . 2025年度第2四半期決算

コア営業利益

単位:億円

24年度2Q	実績	8月公表予想
295	1,087	900
うち事業売却益 (約100)	(約600)	(約450)

親会社の所有者に帰属する中間利益

単位:億円

24年度2Q	実績	8月公表予想
△65	397	250

- コア営業利益、親会社の所有者に帰属する中間利益は前年同期比で大幅に改善
- コア営業利益は前年同期比でエッセンシャル&グリーン（交易条件改善）および住友ファーマ（販売堅調、販売マイルストーン計上およびアジア事業譲渡益）が大きく改善
- 前回予想対比では、住友ファーマの販売堅調に加え、為替が想定より円安で推移したことによる為替差損益の改善ならびに繰延税金負債の取崩益の計上により法人所得税費用が減少

連結業績概要 (対前年同期実績)

単位:億円

	24年度2Q	25年度2Q	増減	増減率
売上収益	12,414	10,954	△1,460	△11.8%
コア営業利益	295	1,087	792	268.8%
（うち持分法による投資損益）	(△336)	(△273)	(62)	-
非経常項目（以下内訳）	918	△50	△968	-
（事業構造改善費用）	(△117)	(△35)	(82)	-
（減損損失）	(△3)	(△33)	(△30)	-
（固定資産売却益）	(107)	(2)	(△105)	-
（持分法による投資損益（非経常要因））	(865)	-	(△865)	-
（残存持分の公正価値測定による評価損益）	(94)	-	(△94)	-
（その他）	(△29)	(16)	(45)	-
営業利益	1,212	1,037	△176	△14.5%
金融損益（以下内訳）	△1,518	△158	1,360	-
（為替差損益※デリバティブ損益含む）	(△348)	(△64)	(284)	-
（貸付金の債権放棄に伴う損失）	(△1,098)	-	(1,098)	-
（その他）	(△72)	(△94)	(△22)	-
税引中間利益（△は損失）	△305	879	1,184	-
法人所得税費用	103	30	△72	-
中間利益（△は損失）	△203	909	1,112	-
非支配持分損益	138	△512	△650	-
親会社の所有者に帰属する中間利益（△は損失）	△65	397	462	-
ROE	△0.7%	4.3%		
平均為替レート（円/USD）	152.78	146.02		
ナフサ価格（円/KL）	78,000	64,900		
海外売上比率	69.0%	70.0%		

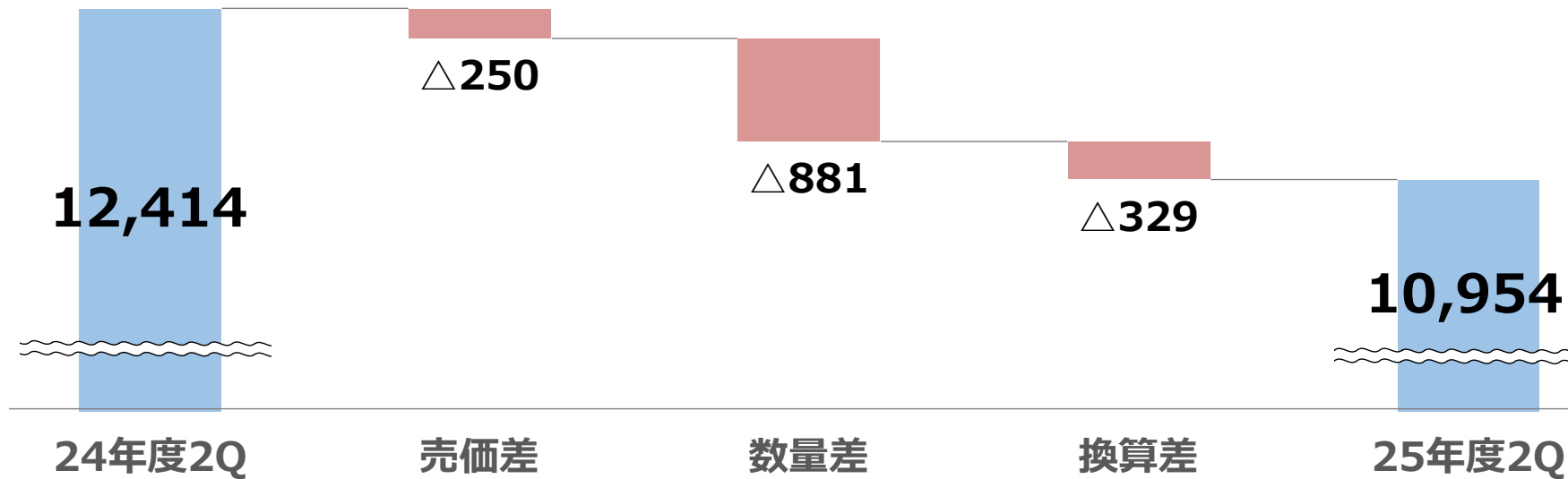
セグメント別売上収益

単位:億円

	24年度2Q	25年度2Q	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
アグロ&ライフソリューション	2,250	2,130	△120	△5.3%	5	△40	△85
ICT&モビリティソリューション	3,075	2,835	△240	△7.8%	△70	△61	△109
アドバンストメディカルソリューション	268	211	△56	△21.0%	△5	△51	0
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	4,509	3,291	△1,218	△27.0%	△175	△991	△52
住友ファーマ ※	1,804	2,261	457	25.3%	△5	545	△83
その他	508	226	△283	△55.6%	0	△283	△0
合計	12,414	10,954	△1,460	△11.8%	△250	△881	△329

※再生・細胞医薬のCDMO事業が本セグメントに属さないこと等により住友ファーマ株式会社が公表した売上収益と異なります。

増減分析 (全社計)



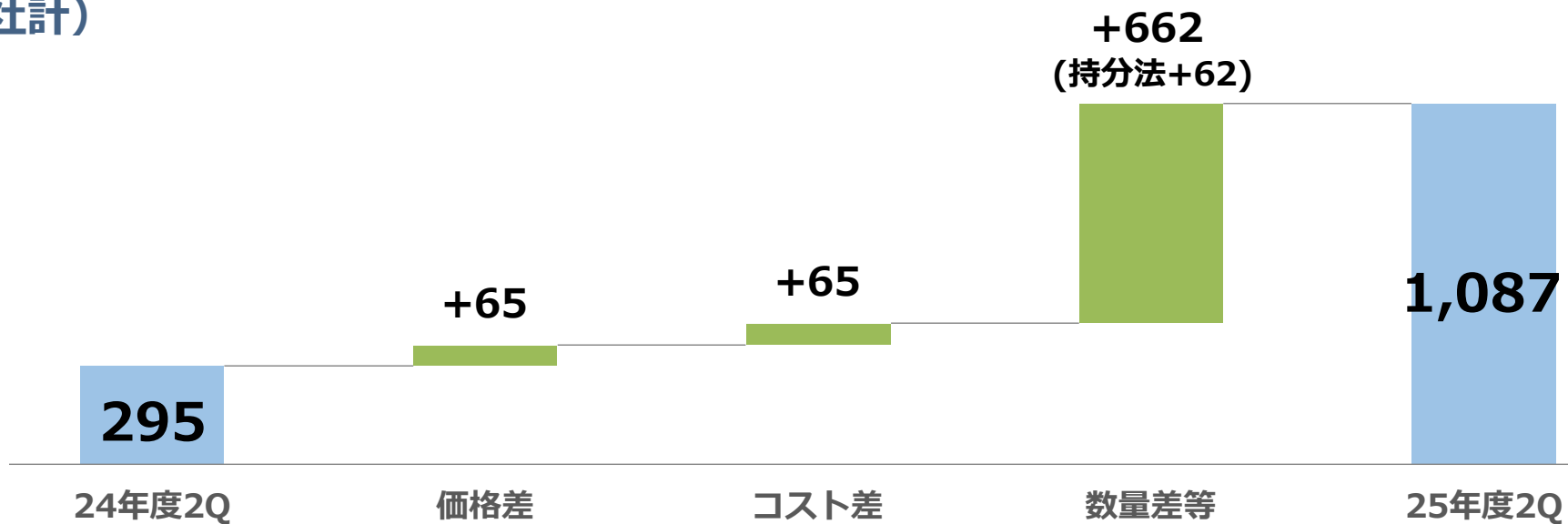
セグメント別コア営業損益

単位:億円

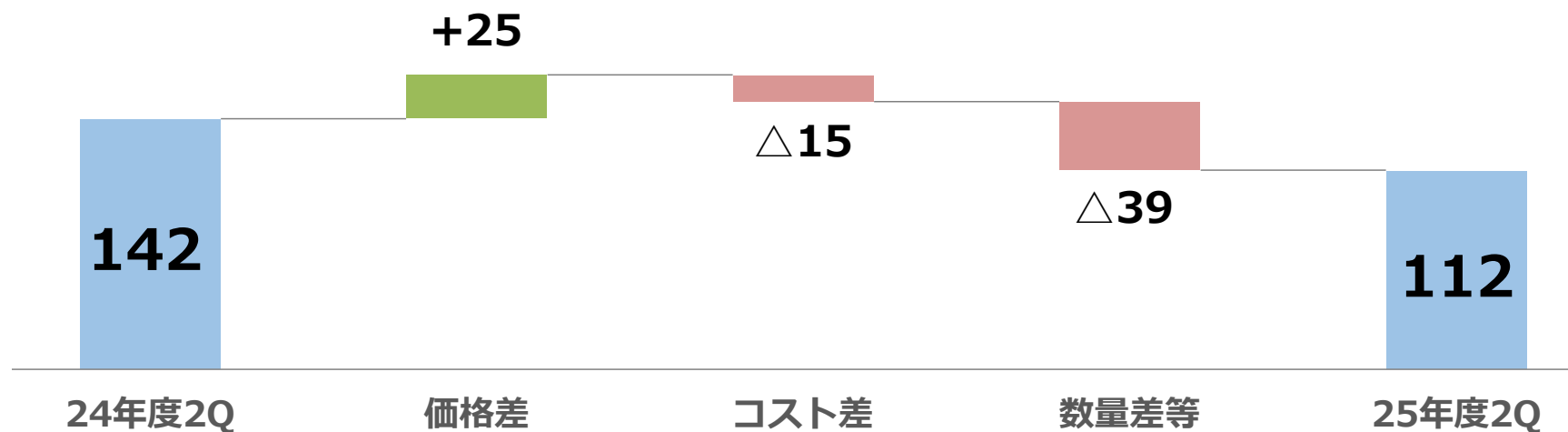
	24年度2Q	25年度2Q	増減	価格差	コスト差	数量差等
アグロ&ライフソリューション	142	112	△29	25	△15	△39
ICT&モビリティソリューション	436	331	△105	△55	0	△50
アドバンストメディカルソリューション	4	△14	△17	△5	△5	△7
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	△348	△186	161	105	△25	81
住友ファーマ ※	30	973	943	△5	110	838
その他 全社費用等	31	△130	△160	0	0	△160
合計	295	1,087	792	65	65	662

※再生・細胞医薬のCDMO事業が本セグメントに属さないこと等により住友ファーマ株式会社が公表したコア営業損益と異なります。

増減分析 (全社計)



25年度第2四半期コア営業損益 112億円 (前年同期比△29億円)



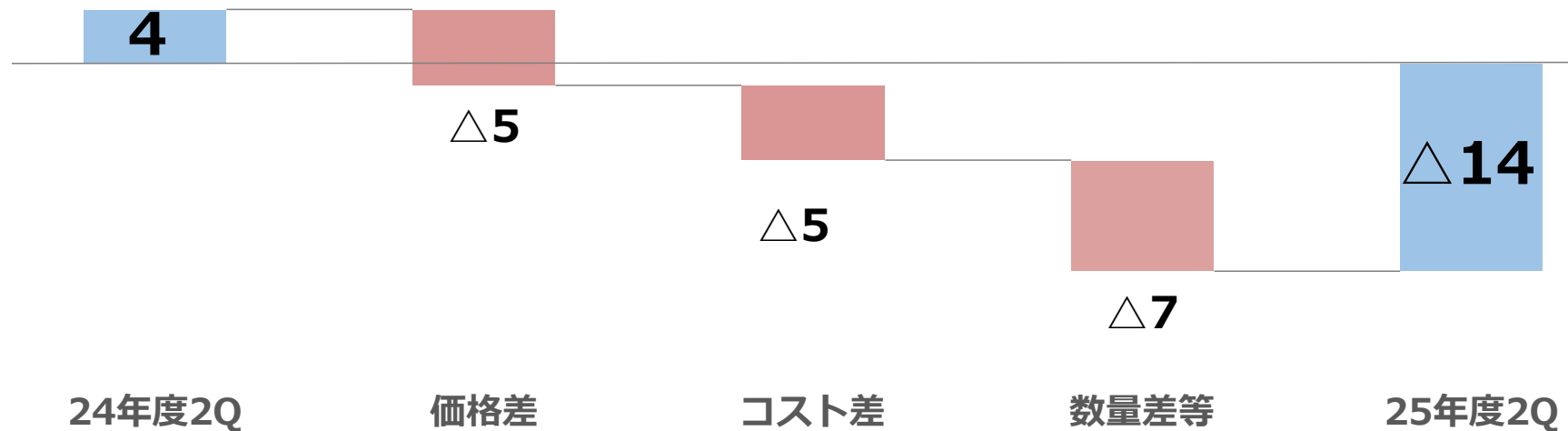
価格差	農薬	海外農薬交易条件改善
数量差等	農薬	海外農薬出荷減少 円高による輸出手取り減少・在外子会社の邦貨換算差

25年度第2四半期コア営業損益 331億円 (前年同期比△105億円)



価格差	<div style="border: 1px solid #f96; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">ディスプレイ</div> ディ스플레이関連材料売価下落
数量差等	<div style="border: 1px solid #f96; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin-right: 5px;">ディスプレイ</div> 円高による輸出手取り減少・在外子会社の邦貨換算差 ディ스플레이関連材料出荷減少 大型液晶ディスプレイ用偏光フィルム事業売却益

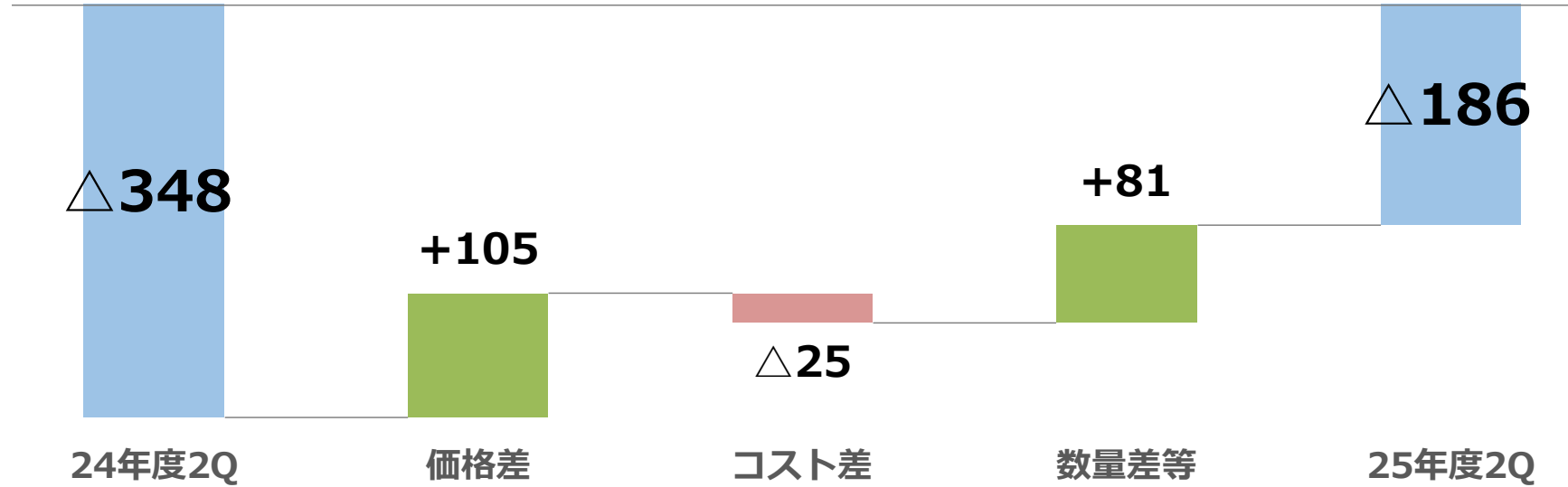
25年度第2四半期コア営業損益 $\Delta 14$ 億円 (前年同期比 $\Delta 17$ 億円)



数量差等

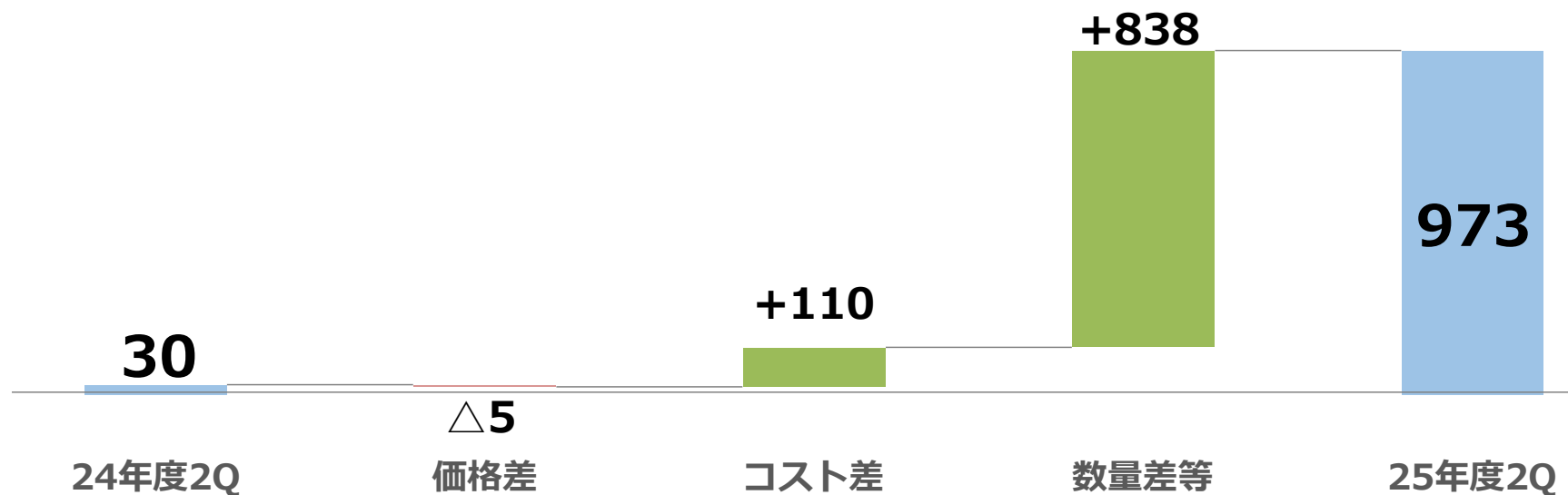
一部製品の出荷タイミング差

25年度第2四半期コア営業損益 Δ 186億円 (前年同期比+161億円)



価格差	合成樹脂・アルミナ 交易条件改善
数量差等	精製マージンの改善等によるペトロ・ラービグ社の持分法損益改善

25年度第2四半期コア営業損益 973億円 (前年同期比+943億円)



価格差	国内薬価改定
コスト差	固定費減少
数量差等	アジア事業売却益 オルゴビクス(進行性前立腺がん治療剤)・ジエムテサ(過活動膀胱治療剤)拡販 オルゴビクス販売マイルストーン

単位: 億円

	25.3月末	25.9月末	増減		25.3月末	25.9月末	増減
流動資産	15,831	15,775	△56	負債	23,654	21,849	△1,805
現金及び現金同等物	2,098	1,612	△486	営業債務及びその他の債務	4,881	4,783	△98
営業債権及びその他の債権	5,938	5,815	△124	有利子負債	12,861	11,917	△945
棚卸資産	6,252	6,437	185	その他	5,911	5,149	△762
その他	1,542	1,911	369	資本	10,744	11,796	1,052
非流動資産	18,567	17,870	△697	株主資本	7,223	7,385	162
有形固定資産	7,593	7,644	51	その他の資本の構成要素	1,785	2,202	417
のれん及び無形資産	4,971	4,890	△82	非支配持分	1,736	2,209	473
その他	6,003	5,336	△666				
資産合計	34,398	33,645	△753	負債及び資本合計	34,398	33,645	△753
				親会社所有者帰属持分比率	26.2%	28.5%	2.3%
				D/Eレシオ (倍)	1.20	1.01	△0.19

単位:億円











	24年度2Q	25年度2Q	増減
営業キャッシュ・フロー	635	577	△59
投資キャッシュ・フロー	744	△ 167	△911
フリー・キャッシュ・フロー	1,380	410	△970
財務キャッシュ・フロー	△754	△ 1,148	△394
その他	△79	29	108
現金及び現金同等物の増減	547	△ 709	△1,256
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,734	1,612	△1,121

II. 2025年度予想

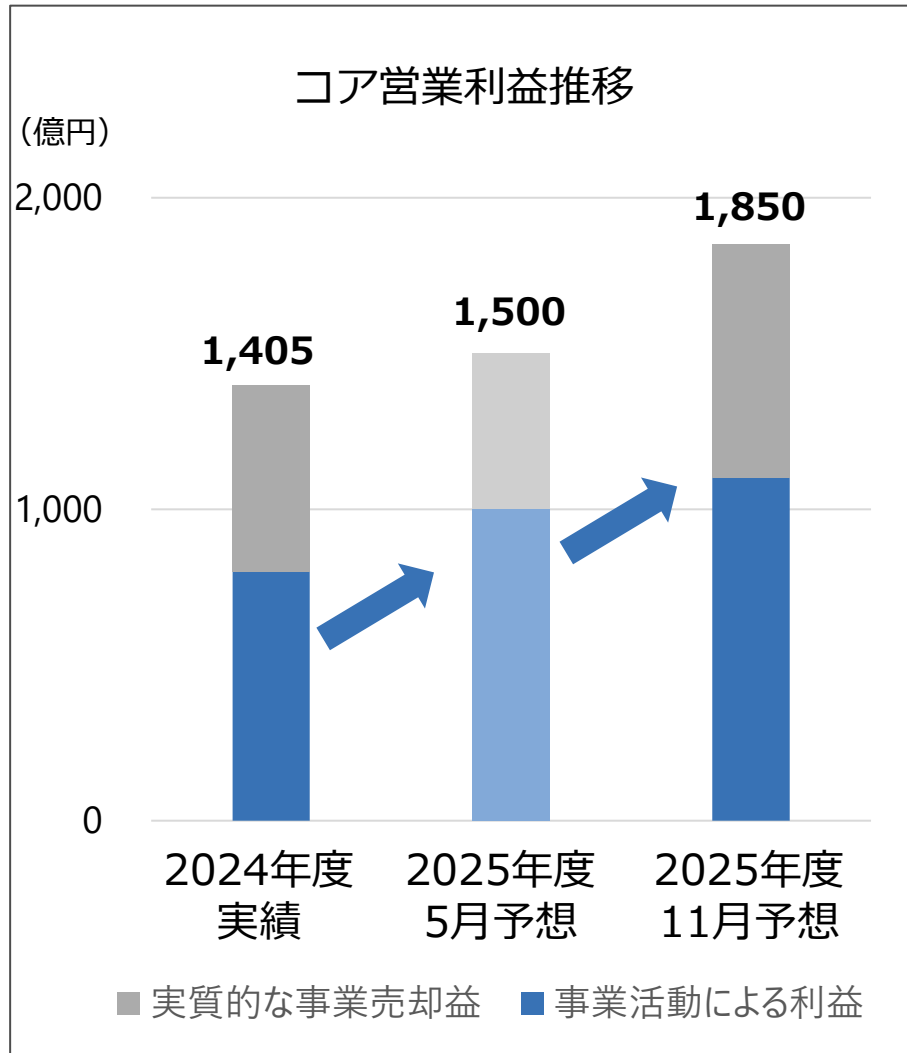
経済情勢

- 世界経済は、成長の鈍化傾向が続いており、不確実性や保護主義の拡大による下振れリスクが高まる中、依然として先行きは不透明な状況が続いている。

主要事業環境

	前回	今回	
農薬			価格競争は継続、流通在庫の滞留状況は地域によって差あり
メチオニン			メチオニン市況は昨年度末に底打ちし、年度前半は回復したものの、年度後半にかけて下落を見込む
ディスプレイ			モバイル関連部材が堅調
半導体			半導体需要は、分野により濃淡があるものの、緩やかな回復傾向
石化・原料市況			引き続き石化市況の低マージンは継続

2025年度予想



コア営業利益予想 **1,850**億円 (前年度比 +32%)

親会社株主に帰属する純利益 **450**億円 (前年度比 +17%)

- **実質的な事業売却益**はペトロ・ラービグの一部株式売却の織り込みなどにより約500億円から約**800**億円に増加
- **事業活動による利益**は、住友ファーマの販売拡大、ペトロ・ラービグ社の持分減少により前年度比で大幅増益、5月予想から更に上方修正し、**1,000**億円超を目指す
- 成長領域である**アグロ&ライフ**、**ICT&モビリティ**の2部門で事業活動による利益**1,000**億円を達成
- ペトロ・ラービグ社の一部株式売却に伴う損益は、新種株式引受にかかる評価損失および持分法損失増加との合計では**影響額は僅少**

単位:億円

	前回予想	今回予想	増減	増減率	2024年度 実績
売上収益	23,400	22,900	△500	△2.1%	26,063
コア営業利益	1,500	1,850	350	23.3%	1,405
親会社の所有者に帰属する当期利益	400	450	50	12.5%	386
ROE	4.2%	4.9%			4.1%
平均為替レート（円/USD）	145.00 (下期145.00)	145.51 (下期145.00)			152.62
ナフサ価格（円/KL）	68,000 (下期68,000)	64,200 (下期63,500)			75,600
配当金	中間	6円	6円		3円
	期末	6円	6円		6円
	年間	12円	12円		9円

セグメント別売上収益・コア営業損益予想（通期）

単位：億円

		前回予想	今回予想	増減	2024年度実績
アグロ&ライフソリューション	売上収益	5,300	5,300	-	5,402
	コア営業利益	550	550	-	550
ICT&モビリティソリューション	売上収益	5,800	5,500	△300	6,070
	コア営業利益	560	530	△30	706
アドバンストメディカルソリューション	売上収益	600	600	-	621
	コア営業利益	40	40	-	40
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	売上収益	7,800	6,800	△1,000	8,990
	コア営業利益	△100	130	230	△ 585
住友ファーマ	売上収益	3,500	4,200	700	3,980
	コア営業利益	590	1,000	410	353
その他 全社費用等	売上収益	400	500	100	999
	コア営業利益	△140	△ 400	△260	342
合計	売上収益	23,400	22,900	△500	26,063
	コア営業利益	1,500	1,850	350	1,405
	(うち事業売却益)	(約500)	(約800)		

(参考資料)

セグメント別売上収益 (四半期推移)

単位:億円

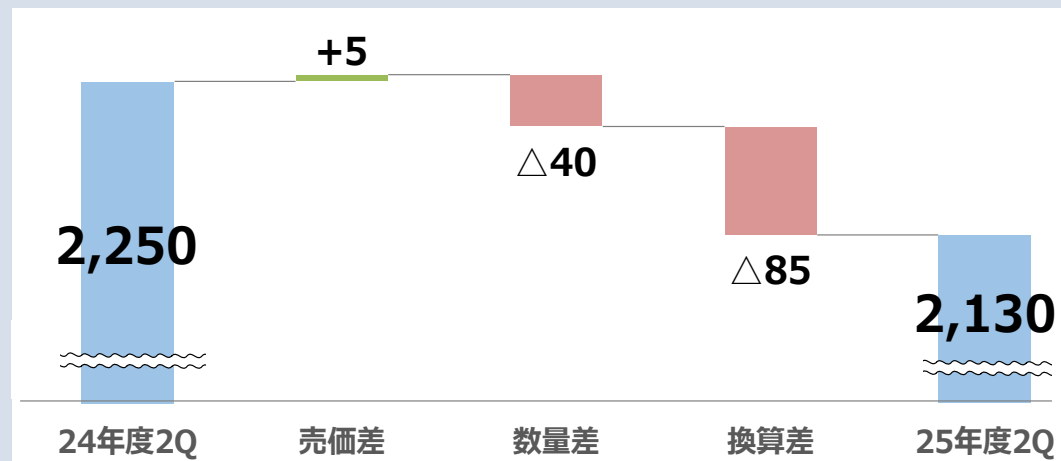
	24年度				25年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	上期実績	下期予想
アグロ&ライフソリューション	1,064	1,186	1,381	1,771	969	1,161	2,130	3,170
ICT&モビリティソリューション	1,527	1,548	1,538	1,458	1,374	1,461	2,835	2,665
アドバンストメディカルソリューション	132	136	140	214	91	121	211	389
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	2,250	2,260	2,220	2,261	1,654	1,638	3,291	3,509
住友ファーマ	906	898	1,124	1,052	1,074	1,187	2,261	1,939
その他	243	265	232	258	100	126	226	274
合計	6,121	6,293	6,634	7,014	5,261	5,693	10,954	11,946

セグメント別コア営業利益 (四半期推移)

単位:億円

	24年度				25年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	上期実績	下期予想
アグロ&ライフソリューション	49	92	54	355	22	90	112	438
ICT&モビリティソリューション	212	224	161	108	184	147	331	199
アドバンストメディカルソリューション	5	△1	8	28	△10	△4	△14	54
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	△196	△152	△96	△141	△55	△131	△186	316
住友ファーマ	9	21	214	109	210	763	973	27
その他 全社費用等	△22	53	△36	346	△74	△55	△130	△270
合計	57	238	306	805	277	810	1,087	763

アグロ&ライフソリューション



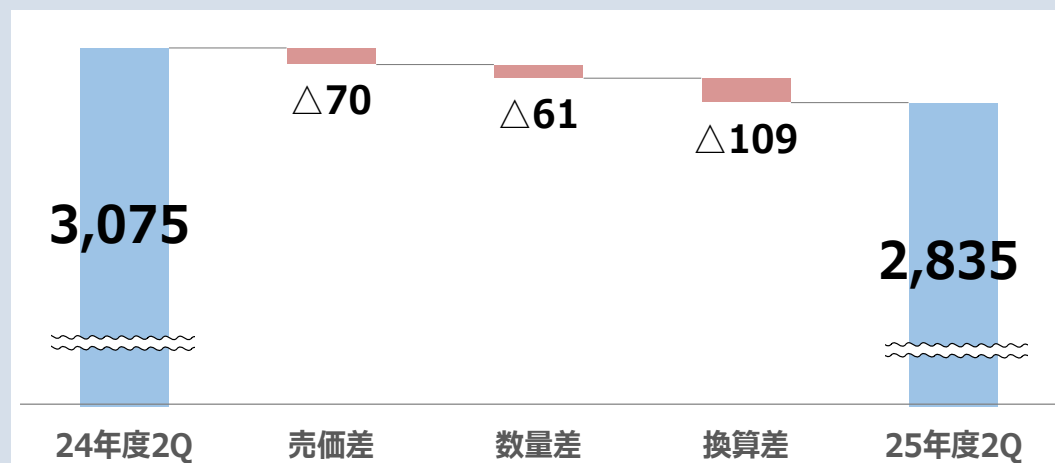
2,130億円 (前年同期比△120億円)

売価差
+5億円

数量差
△40億円 □ メチオニン出荷減少

換算差
△85億円

ICT&モビリティソリューション



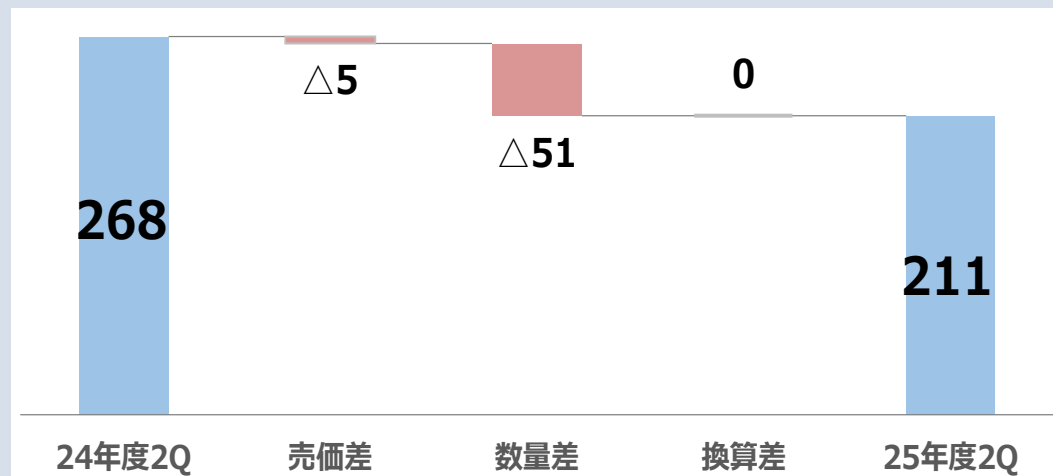
2,835億円 (前年同期比△240億円)

売価差
△70億円 □ ディスプレイ関連材料売価下落

数量差
△61億円 □ ディスプレイ関連材料出荷減少
□ 半導体プロセス材料需要回復

換算差
△109億円

アドバンストメディカルソリューション



211億円 (前年同期比△56億円)

売価差

△5億円

数量差

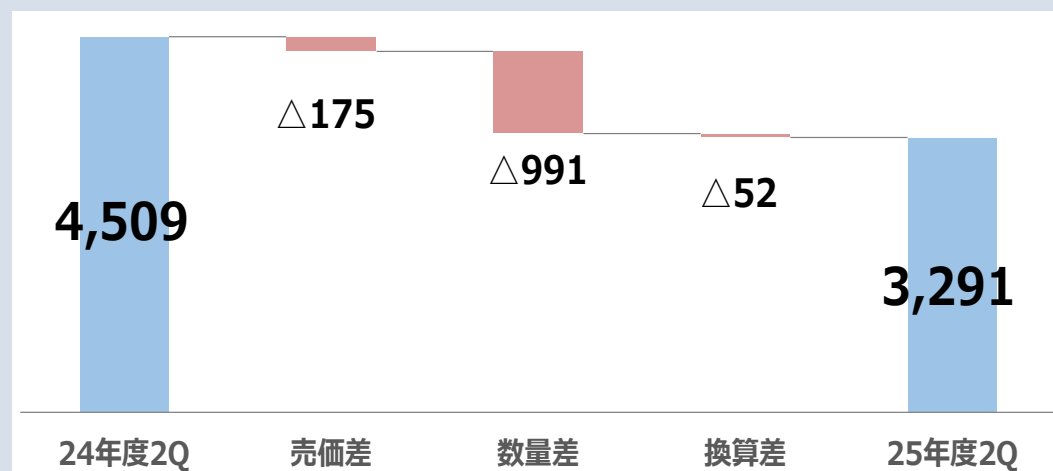
△51億円

□ 一部製品の出荷タイミング差

換算差

+0億円

エッセンシャル&グリーンマテリアルズ



3,291億円 (前年同期比△1,218億円)

売価差

△175億円

□ ナフサ・製品市況下落

数量差

△991億円

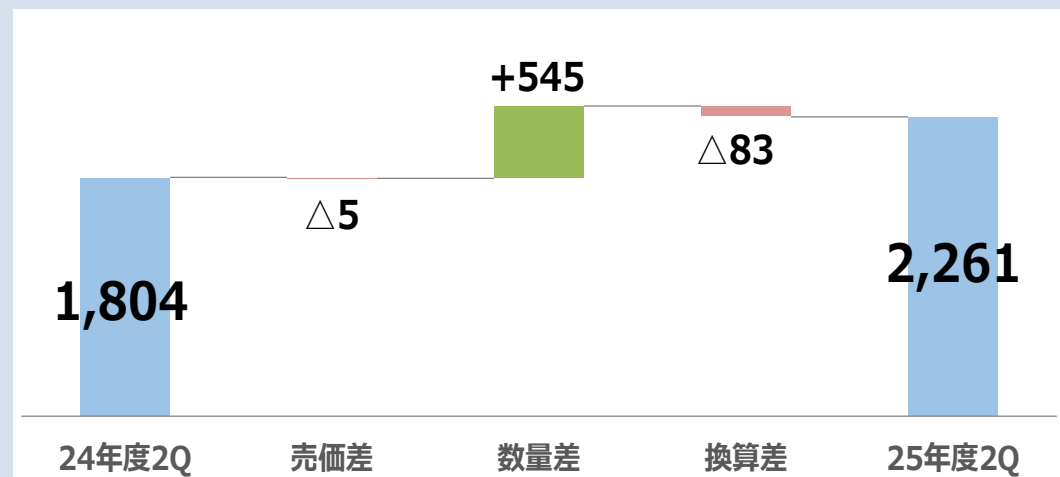
□ ペトロ・ラービグ社定修による販売子会社の出荷減少

□ 事業構造改善影響 (アルミニウム終売等)

換算差

△52億円

住友ファーマ



2,261億円 (前年同期比+457億円)

売価差

△5億円

□ 国内薬価改定

数量差

+545億円

□ オルゴビクス・ジェムテサ拡販

□ オルゴビクス販売マイルストーン

換算差

△83億円

単位:億円

	24年度2Q	25年度2Q	増減
設備投資	813	580	△233
減価償却費	668	600	△68
研究費	708	670	△38
期末人員 (人)	31,601	27,699	△3,902

単位:億円

	設備投資		減価償却		研究費	
	24年度2Q	25年度2Q	24年度2Q	25年度2Q	24年度2Q	25年度2Q
アグロ&ライフソリューション	92	71	104	101	146	149
ICT&モビリティソリューション	276	263	176	163	157	163
アドバンストメディカルソリューション	89	57	36	39	17	20
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	200	67	113	101	43	40
住友ファーマ	77	44	134	105	221	175
その他	79	78	106	91	124	123
合計	813	580	668	600	708	670

外貨ベース

会社名	売上収益		利益動向
	24年度2Q	25年度2Q	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール) (百万USD)	443	390	↗ 交易条件改善
PCS (百万USD)	1,217	1,115	↘ 交易条件悪化
ラービグ・リファイニング・アンド・ ペトロケミカル・カンパニー (百万SAR)	17,995	15,544	↗ 石油精製マージンの改善
東友ファインケム (億KRW)	10,591	10,283	↘ ディスプレイ関連材料販売数量減少、交易条件悪化
スミトモ・ケミカル・ブラジル・ インダストリア・キミカ (百万BRL)	1,630	1,416	↗ 交易条件改善
ベーラント・ノースアメリカ (連結ベース) (百万USD)	358	371	↗ 交易条件改善

単位:億円

	24年度2Q	25年度2Q	増減	主な差異要因
日本	297	340	43	販売時期の前倒しによる販売数量増加
北米	298	291	△ 7	
中南米	529	441	△ 88	<ul style="list-style-type: none"> ・ 邦貨換算差 ・ 競争激化および販売後ろ倒しによる販売数量減少
アジア (インド含む)	356	359	3	
欧州その他	114	148	34	
合計	1,594	1,579	△ 15	